



昭和女子大学の 学生支援

昭和女子大学
学生部長

鈴木 円

madoka@swu.ac.jp

昭和女子大学 の 概要



- 創立年 大正9（1920）年
- 創立者 人見圓吉
- 建学の精神 世の光となろう
- 在籍数 5916名（大学院＋学部）

学部・学科

5学部
14学科

- **人間文化学部**

日本語日本文学科

歴史文化学科

- **国際学部**

英語コミュニケーション学科

国際学科

- **グローバルビジネス学部**

ビジネスデザイン学科

会計ファイナンス学科

- **人間社会学部**

心理学科

福祉社会学科

現代教養学科

初等教育学科

- **生活科学部**

環境デザイン学科

健康デザイン学科

管理栄養学科

食安全マネジメント学科

メンタルケアへの対応

クラス アドバイザー 制度

クラス

学科ごとに同一学年の学生を適切な人数に分けた教育活動や学生生活の基礎単位である。

クラスアドバイザー

各クラスにクラスアドバイザーの教員を配置し、学生の学修・生活・進路における助言指導を行う。

クラスルーム

学科ごとに定める時間にクラスルームを開催する。

学生部 教員組織

大学

学生部長

学生部次長（2名）

委員会

学生部委員会

学生相談室委員会

大学保健委員会

障がい学生支援委員会

学科

学科長

クラスアドバイザー

学生部委員

学生相談室委員

学生支援課

課長 1 名

課員 専任職員 6 名
派遣職員 2 名

業務 学生生活支援全般

奨学金
学友会
クラブ・サークル
学校行事
学寮研修
文化研究講座
学生食堂
学生会館
学生部関係委員会事務 など

※留学生関係は国際交流課が担当。

学生部 委員会

学生生活支援に関する事項全般を協議する

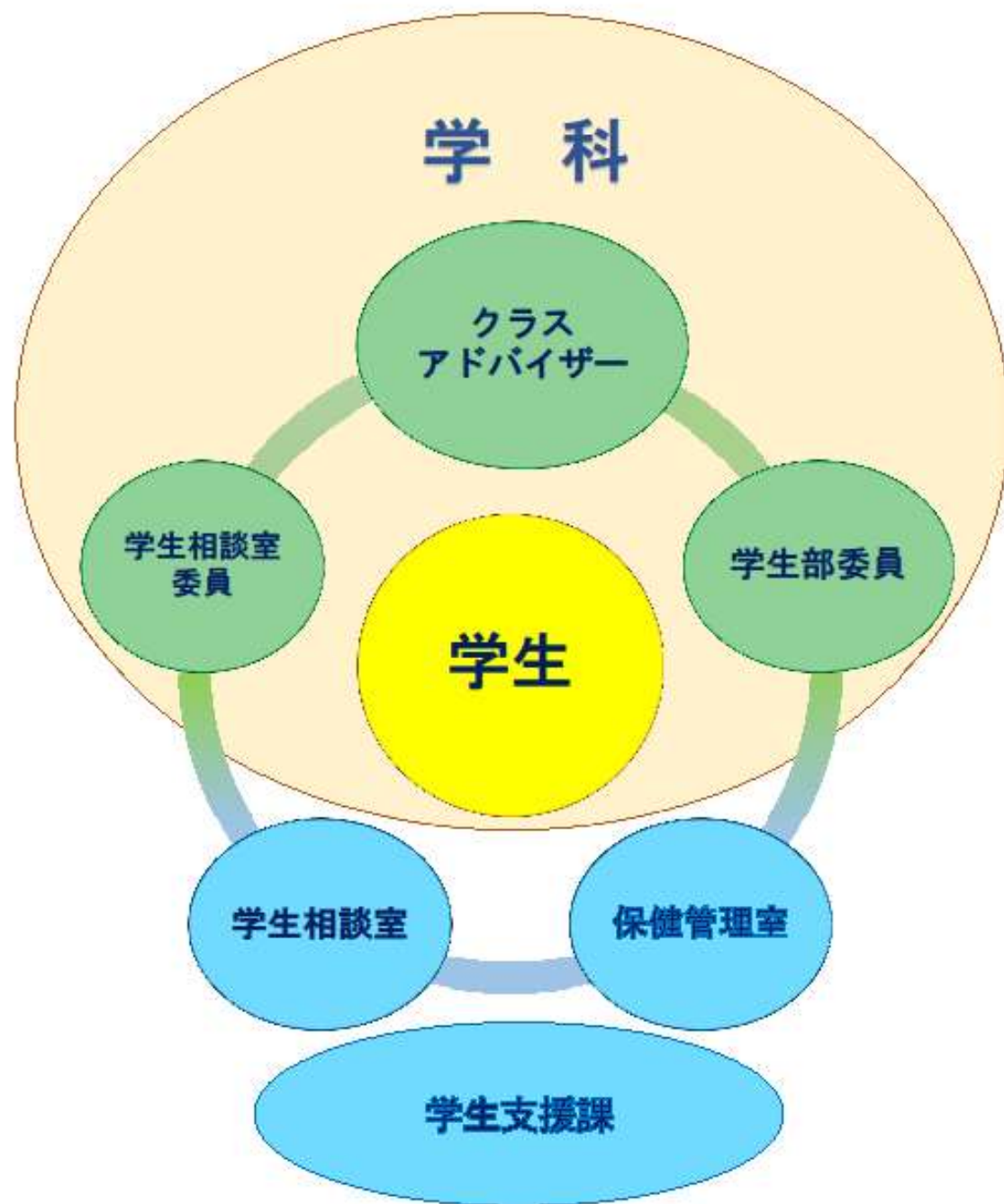
学生部長

学生部次長

学生部委員（各学科及び大学院各研究科）

教学支援センター長

学生支援課長



保健管理室

室長・学校医
保健師

専任教員 1 名
専任職員 1 名
派遣職員 1 名

5000人規模の大学としては、小規模なので
学生支援課・学科の助力を得ながら運営し
ている。

<https://univ.swu.ac.jp/sys/wp-content/uploads/gakuho20160201.pdf>

大学保健 委員会

学生及び教職員の健康管理に関することを 協議する

学生部長及び同次長

保健管理室長（学校医）

学生相談室委員会委員長

学生相談室長

障がい学生支援委員会委員長

障がい学生支援室長

保健体育担当教員

保健及び衛生に関する学識経験ある教員

教学支援センター学生支援課職員

学生相談室

室長	専任教員・臨床心理士 1 名
カウンセラー	臨床心理士 2 名
受付事務	職員 1 名

学生のさまざまな相談に乗っており、必要な場合には医療機関の紹介も行う。

集団守秘の考え方を取っており、相談者の合意のもとで、情報を学科・クラスアドバイザー等の関係者と共有することがある。

<https://univ.swu.ac.jp/sys/wp-content/uploads/gakuseisoudansitudayori24.pdf>

学生相談室 委員会

学生が豊かな学生生活を営むために、学生個人の心理的問題について本人及び所属学科・学生相談室その他関係機関との連携・援助等を行う

学生部長及び同次長
学生相談室委員（各学科）
学生相談室長
学生相談室カウンセラー
保健管理室担当者
学生支援課担当者

障がい学生 支援室

室長

専任教員 1 名

コーディネーター

専任職員 1 名（兼務）

障がい学生サポートのコーディネートを行う。

障がい学生本人の申し出に基づき、本人と学科・支援室で合理的調整をはかり、保護者とも合意の上、支援を開始する。

ピアサポートが主体で、学生同士が助け合うということを中心に障がい学生の困り感の除去に努めている。

障がい学生自らが支援のコーディネートにあたることもある。

聴覚障がい、身体障がい、発達障がい学生が在籍している。

<https://exam.swu.ac.jp/university/recruitment/hairyo>

障がい学生 支援委員会

障がいのある学生の教育及び学生生活の支援
(障がいのある受験生の支援を含む。)並びに
障がいのある学生の修学環境の整備を目的と
する

教務部次長

学生部次長

アドミッション部次長

キャリア支援部次長

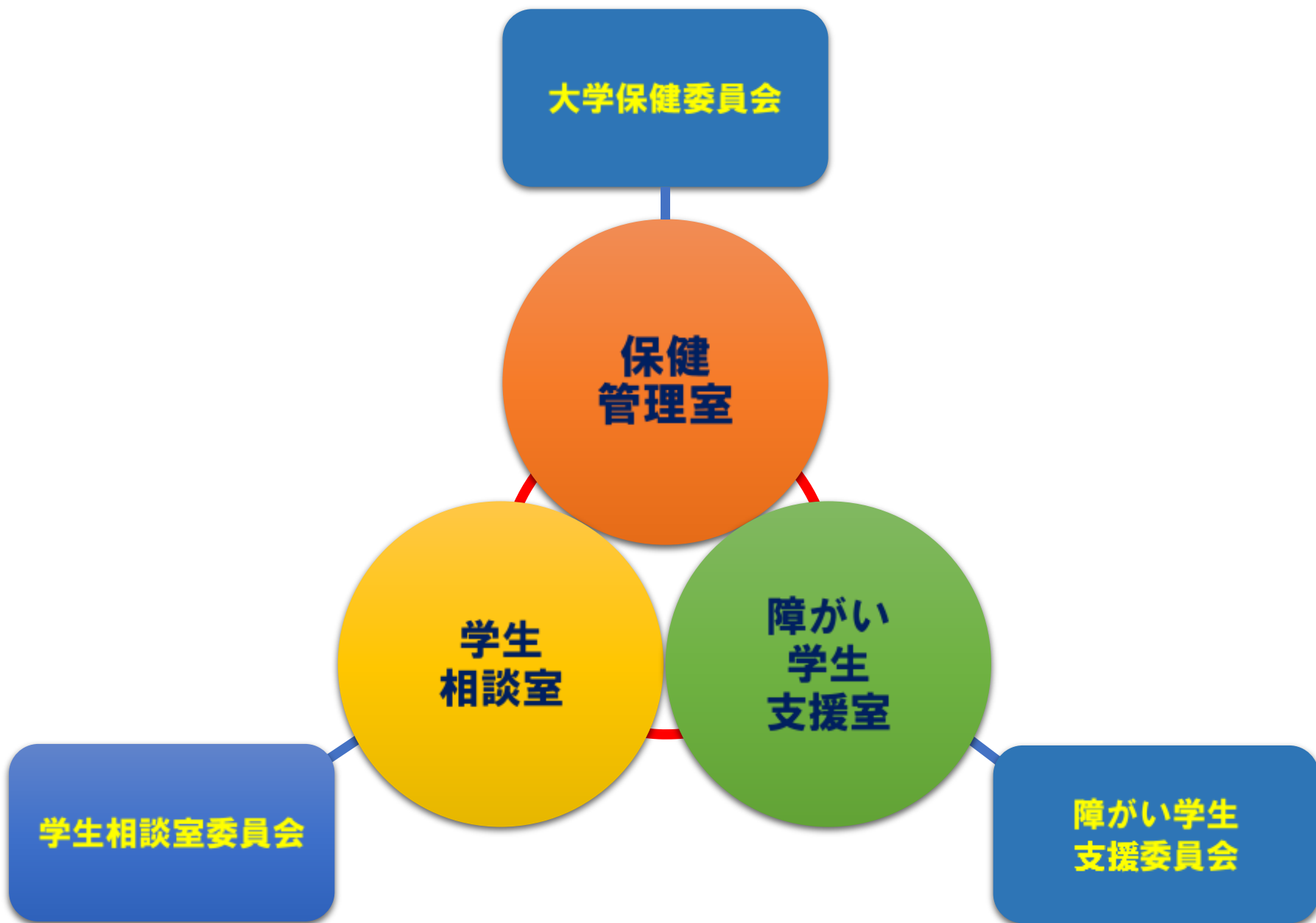
障がい学生の所属するクラスアドバイザー及
び大学院研究科専攻の主査等指導教員

障がい関連領域を専門とする教員

障がい学生支援室長

教学支援センター教学支援課長

学生支援課長



学生の行動規範

細かい 取り決めは ない

行動規範に相当する細かい取り決めはない

学生には、学生は本学の建学の精神に則った行動を求め、「学生の本分にもとることがないように」という包括的な抑止があるだけである。

学生便覧に30項目ほどの禁止・制限事項が記されているが、手続きや施設管理上のルールとマナーが混在しており、「心得」というべきものである。

懲戒内容が明示されているのは、「試験等における不正行為」に対してのみである。

昭和女子大学 の 特徴

歴史をふりかえると…

大正9年、創立者の人見圓吉は、教師と生徒が生活を共にして学ぶトルストイの学校にならって、5名の同志と共に、日本女子高等学院（昭和女子大学の前身）を設立した。

戦争で傷つき、暗雲におおわれた世界を救い、新しい世界を切り拓くには、ぜひとも女性独自の文化を創造していかなければならない、「**愛と理解と調和**」を旨とする**女性の力によって新たな世界改造をはからなければならない**という情熱が作り上げた学校であることが、「開講の詞」に記されている。

昭和女子大学 の 特徴

今日では…

国際化時代、情報化時代、文化創造の時代に活躍できる人間味にあふれた人材の育成に情熱をそそいでいる。「開講の詞」に掲げられた精神を「世の光となろう」という言葉に集約し、建学の精神を今にひきついでいる。

学生に 望むことは？

学生便覧をみると、

「志を立てて本学の一員となった学生の皆さんには、この創立以来の伝統を受けつぎ、自信と勇気と情熱とをもって、社会のより良い明日を建設するために、常に努力をしてほしいと願っています」とある。

女子教育は、

男子教育 + α

与えられた環境を十分に生かして、成長してほしい。

これらから 想定される ことは？

学生は…

程度の差こそあれ、本学の掲げる建学の精神や望ましい学生像がどのようなものかは理解し、内面化している。

言い換えると…

性別のみならず考え方の面でも、等質性の高い集団が形成されており、共通感覚に依拠している部分が大きく、「面倒見のよい」教職員がそろっているので、安心して学ぶことができる。

これは女子大学のメリットではあったが…

しかし、現代的な視点からみると、
弱点がある。

弱点とは？

言葉で説明しなくても、わかってもらえる。
自分が困っていれば、誰かが気づいてくれる。
みんな私と同じように思っているはずだ。



主体性の欠如、甘えを生む。

**グローバル
キャンパス
への
期待**

グローバル化・ダイバーシティー



異質な他者との出会い



どう行動するのか？

学生のうちに、日常的に経験し、学んでほしい



ご清聴ありがとうございました。